

ディスプレイ電極DPN チェック用バイオセンサ

再使用禁止

【禁忌・禁止】

併用医療機器「相互作用の項参照」

- ・高圧酸素患者治療装置内では使用しないこと。[爆発または火災が起こる恐れがある。]
- ・磁気共鳴画像診断装置（MRI装置）と併用しないこと。[MRI装置への吸着、故障、破損、火傷等が起こる恐れがある。]
- ・電気メス等の高周波外科手術用機器と併用しないこと。[故障、破損、火傷等が起こる恐れがある。]
- ・除細動器と併用しないこと。[患者が熱傷を負ったり、親機が損傷する恐れがある。]

使用方法

- ・本品はひとりの患者の検査に使用するディスプレイ電極である。再使用はしないこと。[患者の体表に十分密着せず、動作不良の原因となる恐れがある。]
- ・可燃性麻酔ガスおよび高酸素濃度雰囲気内では使用しないこと。[爆発または火災が起こる恐れがある。]

【形状・構造及び原理等】

本品は、神経伝導検査装置DPNチェック（認証番号：226AABZI00091000）専用のディスプレイ電極である。

形状



電極パッドの寸法

寸法：122mm x 38mm

使用環境条件

温度：10～30℃（本体使用環境による）

作動・動作原理

伝導体であるパッド上の銀および塩化銀の素子およびゲルにより、神経からの電気的応答を筋電計に伝達する。

【使用目的又は効果】

使用目的

体表面において、筋肉または神経組織内の生体電気信号を検知する導体である。本品によって感知された電気活動を記録する一般的な装置は、筋電計（EMG）である。

【使用方法等】

組み合わせて使用する医療機器

販売名：神経伝導検査装置 DPN チェック

一般的名称：筋電計

認証番号：226AABZI00091000

使用方法

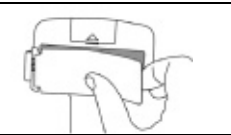
準備：袋に印刷されている有効期限の日付が過ぎていないことおよび袋が破れていないことを確認する。

*1 検査部位を付属のブレッツパットで清拭する。	
2 袋を開封する。	

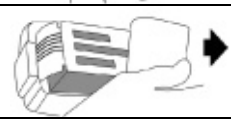
3 電極のラインのある表面（保護シートの付いている側）が上向きになるように、電極のタブを筋電計のスロット（バイオセンサポート）に差し込む。



*4 粘着性フォームクッションの上下の端と位置合わせし、電極をフォームクッションに沿って密着させる。



5 保護シートをはがす。



*6 電極の両端を皮膚にできるだけ密着させるように押し当てる。

使用後：本品はディスプレイ電極製品のため、使用後は医療廃棄物として廃棄する。

【使用上の注意】

使用注意（次の患者には慎重に適用すること）

皮膚が弱い患者（アレルギー体質のある患者）、および皮膚の形成が未熟、および皮膚の弱いところがある患者
[装着部の発赤、皮膚びらんを起こし、まれに瘢痕を残す恐れがある。]

重要な基本的注意

- ・外傷、炎症等のある部位に接触させないこと。
- ・検査の準備が整うまで、本品を開封しないこと。一度開封したら15分以内に使用すること。[ゲルが乾燥するため。]
- ・本品の袋に印刷された日付が期限切れになっていないことを確認すること。期限が切れている場合は、使用せず、直ちに廃棄すること。[ゲルの化学的劣化により、正確なデータを得ることができない場合がある。]

相互作用（他の医薬品・医療機器等との併用に関すること）

併用禁忌（併用しないこと）

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序、危険因子
高圧酸素患者治療装置	*併用不可	爆発または火災を引き起こす恐れがある。
磁気共鳴画像診断装置（MRI装置）	*併用不可	MRI装置への吸着、故障、破損、火傷等が起こる恐れがある。
高周波外科手術用機器（電気メス等）	*併用不可	故障、破損、火傷等が起こる恐れがある。
除細動器	*併用不可	患者が熱傷を負ったり、親機が損傷する恐れがある。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

温度：-30～60℃

有効期間

*製造から36ヶ月（製造業者データの自己認証による）
電極の袋に印刷されている日付を確認すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：フクダ電子株式会社
電話番号：03-3815-2121（代）